

平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)

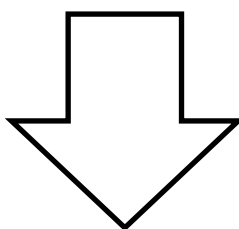
事業名	長期療養者就職支援対策費	担当部局庁	職業安定局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度	担当課室	首席職業指導官室	首席職業指導官 野村栄一			
会計区分	労働保険特別会計 雇用勘定	政策・施策名	IV-1-1 公共職業安定機関等における需給調整機能の強化及び労働者派遣事業等の適正な運営を確保すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号	関係する計画、通知等	がん対策推進基本計画(平成24年6月8日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ハローワークががん診療連携拠点病院等の相談支援センターと連携し、離職を余儀なくされた長期療養者等に対する就職支援のモデル事業を実施し、がん患者等の就職の実現を目指すとともに、就職支援に関するノウハウ・知見の蓄積を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ハローワークに就職支援ナビゲーターを配置し、以下の業務を実施する。 1 個々の長期療養者の希望や治療状況等を踏まえた職業相談、職業紹介 2 長期療養者の希望する労働条件に応じた求人の開拓、求人条件の緩和指導 3 長期療養者の就職後の職場定着の支援 4 がん診察連携拠点病院等への出張相談、労働市場、求人情報等の雇用関係情報の提供						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算				27	65
		補正予算					
		繰越し等					
		計				27	65
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	就職率	成果実績	%				25%
		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	支援対象者数	活動実績 (当初見込み)					— ( )
単位当たりコスト	— ( — 円 / — )		算出根拠	—			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	16	40	実施拠点の拡充による増			
	職員旅費	0	1				
	委員等旅費	1	2				
	庁費	10	22				
計	27	65					

事業所管部局による点検					
	項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	本事業は、がん等により長期にわたる治療等が必要な疾病をもつ求職者に対して、専門的な支援を実施することで、その就職の実現を図ることを目的としており、国民の2人に1人ががんに罹る状況なども踏まえると、広く国民ニーズは高いものである。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本事業は、国が行うセーフティネットとしての職業紹介の一環として、がん患者等に対する就職支援を実施するものであり、加えて、まだ確立されていない、がん患者等への就職支援に関するノウハウ・知見の蓄積・構築を図ることを目的としていることから、現時点においては国が率先して実施すべきと考える。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	本事業は、国が行うセーフティネットとしての職業紹介の取組の一環としてがん患者等の就職の実現を図ることを目的として実施しているものであり、雇用対策は喫緊の課題であることを踏まえると、優先度は高いものである。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	—			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	職業相談、職業紹介業務に必要なものに限定している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	上記の点検結果に問題はないが、今年度の実施状況を踏まえ、今後、事業の効率的な執行に努めるとともに、がん患者等の就職実現に向けた効果的な業務運営を行うこととする。				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
	医療技術の進歩や医療提供体制の整備等により、がん、肝炎、糖尿病等の疾病により、長期にわたる治療等を受けながら、生きがいや生活の安定のための就職を希望する者に対する支援を推進することが社会的課題となっており、日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)においても「がん患者等の就労支援を始めとした社会参加の支援を推進する」とされている。 本事業はこうした状況を踏まえて実施する事業であり、事業目的の妥当性や重要度の観点から優先度が高い事業である。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	—	平成23年	—	平成24年	新規25-0066

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国

厚生労働省  
27百万円



【予算示達】

A. 都道府県労働局(5箇所)  
27百万円

就職支援ナビゲーター  
の配置など

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
(「資金の流れ」に  
おいてブロックご  
とに最大の金額  
が支出されている  
者について記載  
する。費目と使途  
の双方で実情が  
分かるように記  
載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					